

職 員 名 簿

経験年数は、申請日（令和●年●月●日）現在

職名	氏名	勤務 形態	(非常勤・兼任の場合) 本務の所定労働時間		従事内容	生年月日	経験年数		申請日時時点の 勤務状況・職	給料(月額)			備考
			(兼任の場合) 兼任業務内容				資格	業務		年数	本俸	月額	
保育教諭	●●●●	非常勤	週●日	1日●時間	●歳児担任	S●.●.●	施設長	3年 0月	(例)認可保育 所施設長、保 育士、幼稚園 教諭、会社員、 学生、在家庭	本俸	●●●円	(例) 兼任先: ●●保育園 など	
		兼任	(兼)●●業務	幼稚園教諭 保育士	保育教諭		10年 3月	●●手当(●●● 円)、●●●手当(● ●円)、●●●手当 (●●●円)					
					幼稚園教諭 保育士		2年 4月 2年 10月						

(注)

- 1 職名欄は園長、副園長、教頭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、主幹養護教諭、養護教諭、主幹栄養教諭、栄養教諭、調理員、事務員等を記入すること。
- 2 勤務形態欄は、常勤・非常勤の別、専任・兼任の別を記入すること。非常勤・兼任の場合は、本務の所定労働時間を、兼任の場合は、兼任業務内容を記入すること。
- 3 資格欄は、幼稚園教諭、保育士、養護教諭、栄養教諭、調理師、栄養士、看護師等の資格名を記入すること。（主なもの2つまで）
- 4 従事内容欄は、担当する歳児、調理業務、事務等を記入すること。
- 5 経歴年数欄は、以下のとおり算入すること。なお、一月に満たない期間については切捨てすること。
- ①常勤職員として勤務していた期間については、勤務期間を経験年数として計上すること。
- ②非常勤職員として勤務していた期間については、「一日6時間以上かつ月20日以上」勤務していた期間について計上すること。
- ③施設長は、認可保育所（地域型保育事業所を含む）の施設長、認定こども園及び認可幼稚園の園長として勤務していた期間を記載すること。
（施設長の経験年数は、保育士、幼稚園教諭等の経験年数には含めないこと。）
- 6 諸手当は、業務に関して支給する手当（例：役職手当（●●円）、職務手当（●●円）、資格手当（●●円）、処遇改善手当（●●円）、地域手当（●●円）等の種類を記載すること。（業務以外に関して支給する手当（通勤手当、住宅手当、家族手当等）は記載しないこと。）